

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
平成25年度 環境モニタリング調査結果

日本環境安全事業株式会社
北九州事業所

<周辺環境>

要素	調査地点 ^(注1)	調査項目	単位	測定結果				年平均	頻度	(参考) 環境基準値等
				5月	8月	11月	2月			
大気	敷地南西端	PCB	mg/m3	0.00000012	0.00000010	0.000000075	0.00000023	0.00000013	1年に4回	0.0005以下
		ダイオキシン類	pg-TEQ/m3	0.031	0.045	0.020	0.054	0.038		0.6以下
		ベンゼン	mg/m3	0.0053	0.055	0.0094	0.0055	0.019		0.012以下
水質 (海水)	雨水洞海湾出口沖	PCB	mg/L	0.0005未満 ^(注2)	0.0005未満 ^(注2)	0.0005未満 ^(注2)	0.0005未満 ^(注2)	0.0005未満	1年に2回 (自主的に4回)	検出されないこと
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.081	0.074	0.10	0.060	0.079		1以下
地下水	雨水敷地出口付近	PCB	mg/L				0.0005未満 ^(注2)		1年に1回	検出されないこと
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L				0.052			1以下
土壌	雨水敷地出口付近	PCB	mg/L				0.0005未満 ^(注2)		1年に1回	検出されないこと
		ダイオキシン類	pg-TEQ/g				0.83			1000以下
底質	雨水洞海湾出口沖	PCB	(成分)	mg/kg				0.05未満 ^(注3)	1年に1回	—
			(溶出)	mg/L				0.0005未満 ^(注2)		—
		ダイオキシン類	pg-TEQ/g				5.9			150以下
生物 ^(注4)	雨水洞海湾出口沖	PCB	pg/g-wet				14,000		1年に1回	—
		ダイオキシン類	pg-TEQ/g-wet				0.43			—

(注1:調査地点は添付2に示す)

(注2:検出限界値は0.0005mg/L)

(注3:検出限界値は0.05mg/kg)

(注4:調査対象はカメノテ)

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

平成25年度 環境モニタリング調査結果

日本環境安全事業株式会社

北九州事業所

<排出源>

要素	調査地点 ^(注5)		調査項目	単位	測定結果				頻度	管理目標値
					5月	8月	11月	2月		
排気 (1期)	洗浄排気1	1G1	PCB	mg/m ³ N	0.000043	0.00018	0.000010	0.000045	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.00080		0.00013	1年に2回	0.1以下
	洗浄排気2	1G2	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.000024	0.00001未満 ^(注6)	0.000010	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.000022		0.00022	1年に2回	0.1以下
	液処理系排気1	1G4	PCB	mg/m ³ N	0.000047	0.000043	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.0094		0.0018	1年に2回	0.1以下
			ベンゼン	mg/m ³ N		1未満 ^(注7)		1未満 ^(注7)		50以下
	液処理系排気2	1G5	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.0000049		0.000082	1年に2回	0.1以下
			ベンゼン	mg/m ³ N		5.0		1未満 ^(注7)		50以下
	換気	1G6	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.00013	0.00001未満 ^(注6)	0.000036	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.034		0.00032	1年に2回	0.1以下
			ベンゼン	mg/m ³ N		1未満 ^(注7)		1未満 ^(注7)		50以下
	分析室排気	1G7	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下
ダイオキシン類			ng-TEQ/m ³ N		0.000038		0.000079	1年に2回	0.1以下	

(注5:調査地点は添付2及び3-1に示す)

(注6:検出限界値は0.00001mg/m³N)

(注7:検出限界値は1mg/m³N)

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
平成25年度 環境モニタリング調査結果

日本環境安全事業株式会社
北九州事業所

<排出源>

要素	調査地点 ^(注5)		調査項目	単位	測定結果					頻度	管理目標値
					4月	7月(プラスマは6月)	9月	12月	1月(プラスマは3月)		
排気 (2期)	特殊解体排気	2G1	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)		0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.0000066			0.000010	1年に2回	0.1以下
	中間処理排気	2G2	PCB	mg/m ³ N	0.000014	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)		0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.000028			0.000099	1年に2回	0.1以下
	真空加熱分離系排気	2G3	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)		0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.0020			0.0000038	1年に2回	0.1以下
			ベンゼン	mg/m ³ N		4.0			1未満 ^(注7)		50以下
	液処理系排気1	2G4	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)		0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.000017			0.0000032	1年に2回	0.1以下
			ベンゼン	mg/m ³ N		1未満 ^(注7)			10		50以下
	液処理系排気2	2G5	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)		0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.0000018			0.00000027	1年に2回	0.1以下
			ベンゼン	mg/m ³ N		4.0			1未満 ^(注7)		50以下
	液処理系排気3	2G6	PCB	mg/m ³ N	運転無し	運転無し	運転無し		運転無し	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	運転無し	運転無し	運転無し		運転無し	1年に2回	0.1以下
	プラズマ排気1	2G7-1	PCB	mg/m ³ N		0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.00025			0.00000048	1年に2回	0.1以下
			硫黄酸化物	K値		0.0044未満 ^(注8)			0.0044未満 ^(注8)	1年に2回	K値=1以下 ^(注11)
			窒素酸化物	ppm		32			32	1年に2回	230以下 ^(注11)
			塩化水素	ppm		1未満 ^(注9)			1未満 ^(注9)	1年に2回	250以下 ^(注11)
ばいじん			g/m ³ N		0.001未満 ^(注10)			0.001未満 ^(注10)	1年に2回	0.05以下 ^(注11)	
プラズマ排気2	2G7-2	PCB	mg/m ³ N		0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下	
		ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.013			0.00000060	1年に2回	0.1以下	
		硫黄酸化物	K値		0.0044未満 ^(注8)			0.0044未満 ^(注8)	1年に2回	K値=1以下 ^(注11)	
		窒素酸化物	ppm		31			25	1年に2回	230以下 ^(注11)	
		塩化水素	ppm		1未満 ^(注9)			1未満 ^(注9)	1年に2回	250以下 ^(注11)	
		ばいじん	g/m ³ N		0.001未満 ^(注10)			0.001未満 ^(注10)	1年に2回	0.05以下 ^(注11)	
換気	2G8	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)		0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下	
		ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.0000061			0.0000021	1年に2回	0.1以下	
分析室排気	2G9	PCB	mg/m ³ N	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)	0.00001未満 ^(注6)		0.00001未満 ^(注6)	1年に4回	0.01以下	
		ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.000040			0.00000060	1年に2回	0.1以下	

(注5: 調査地点は添付2及び3-2に示す)

(注6: 検出限界値は0.00001mg/m³N)

(注7: 検出限界値は1mg/m³N)

(注8: 検出下限値はK値=0.0044)

(注9: 検出下限値は1ppm)

(注10: 検出下限値は0.001g/Nm³)

(注11: 1時間平均値)

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
平成25年度 環境モニタリング調査結果

日本環境安全事業株式会社
北九州事業所

<排出源>

要素	調査地点 ^(注1)	調査項目	単位	測定結果		頻度	管理目標値
				8月(雨水は7月)	2月		
排水	下水排水渠	PCB	mg/L	0.0005未満 ^(注12)	0.0005未満 ^(注12)	1年に2回	0.003以下
雨水	敷地出口	PCB	mg/L	0.0005未満 ^(注12)		1年に1回	0.003以下
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.33			10以下
悪臭	敷地境界 (風上)	アセトアルデヒド	ppm		0.005未満 ^(注13)	1年に1回	0.05以下
		トルエン	ppm		1未満 ^(注14)		10以下
		キシレン	ppm		0.1未満 ^(注15)		1以下
	敷地境界 (風下)	アセトアルデヒド	ppm		0.005未満 ^(注13)		0.05以下
		トルエン	ppm		1未満 ^(注14)		10以下
		キシレン	ppm		0.1未満 ^(注15)		1以下
騒音	敷地境界 (北)	騒音レベル	dB(A)		51(50)	1年に1回	70以下 (夜間65以下)
	(南)				62(62)		
	(東)				54(55)		
	(西)				59(59)		

(注1:調査地点は添付2に示す)

(注12:検出限界値は0.0005mg/L)

(注13:検出限界値は0.005ppm)

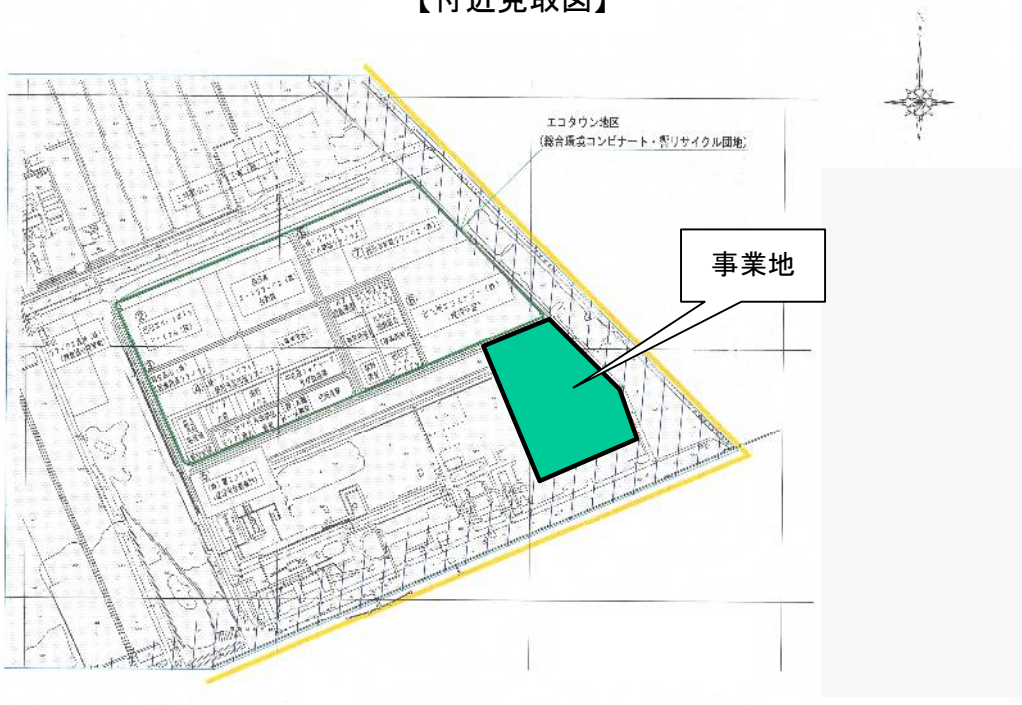
(注14:検出限界値は1ppm)

(注15:検出限界値は0.1ppm)

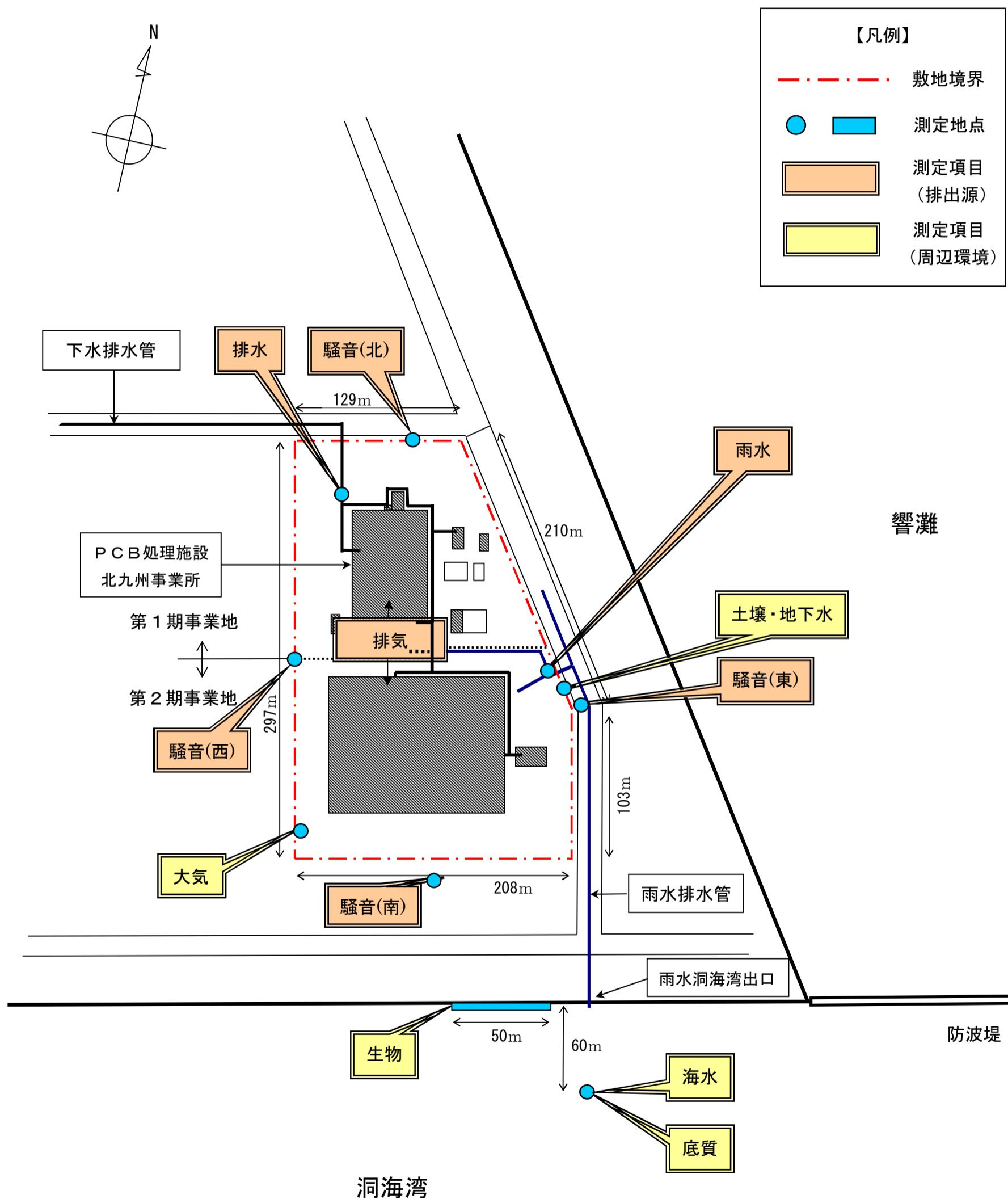
【事業地 位置図】



【付近見取図】



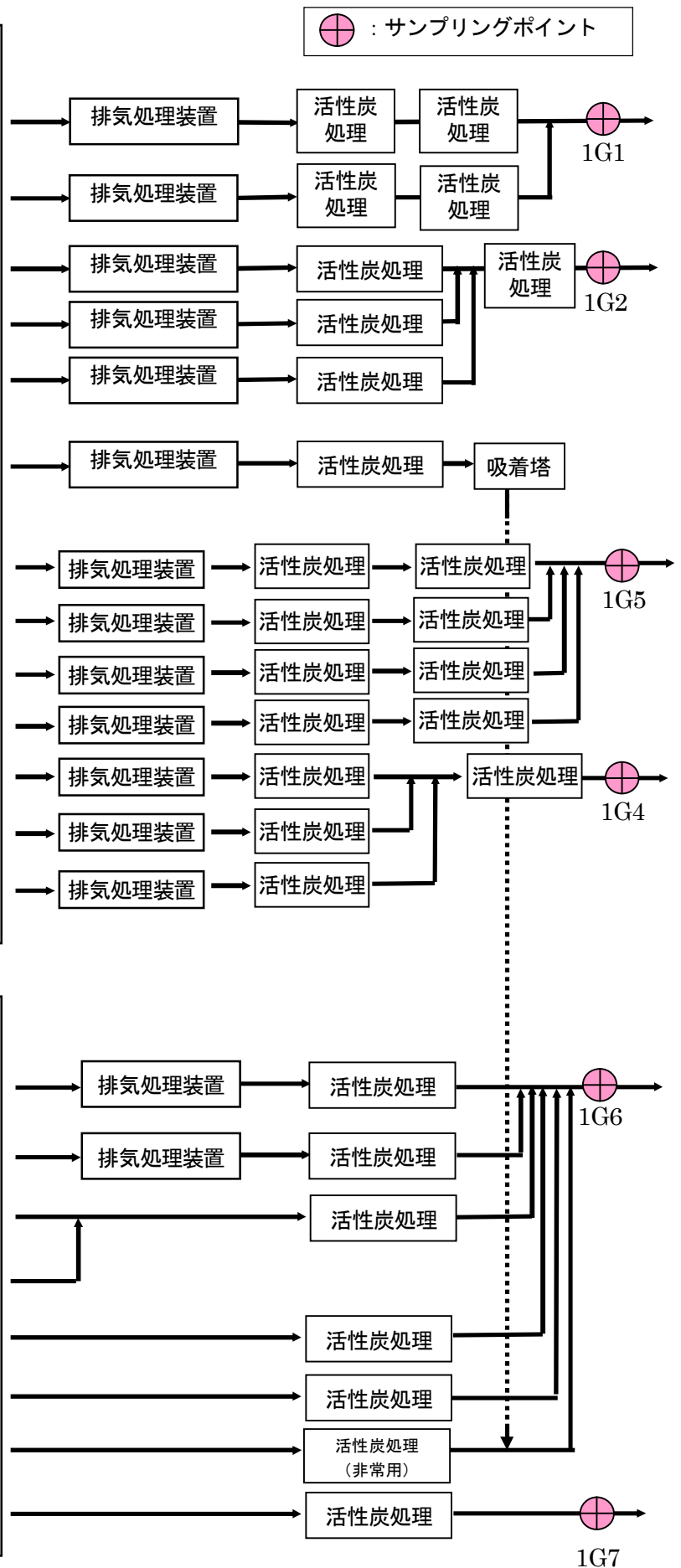
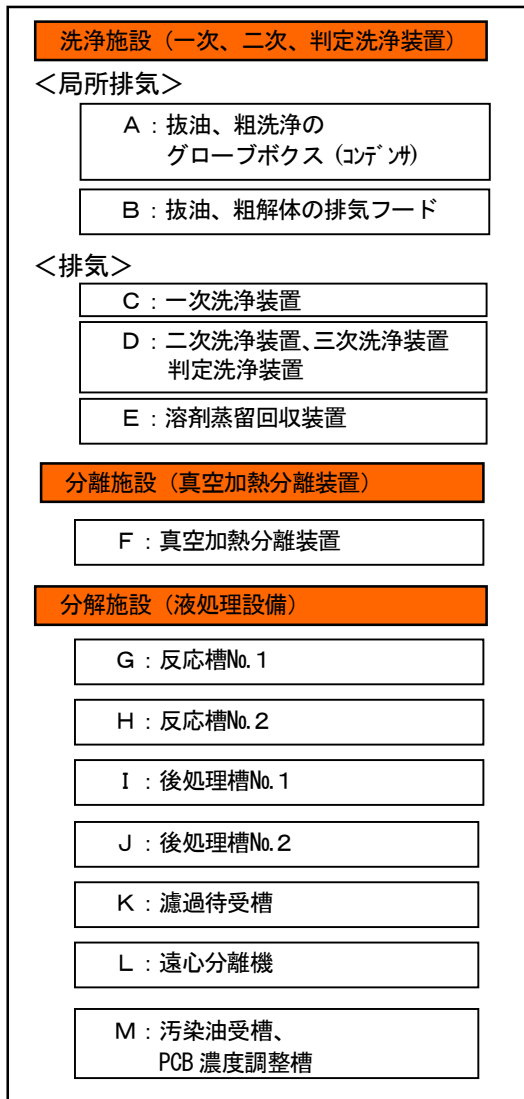
北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業 環境モニタリング調査地点図



悪臭

悪臭は測定日当日の風上と風下でサンプリングします。

サンプリング箇所 (1 期施設)

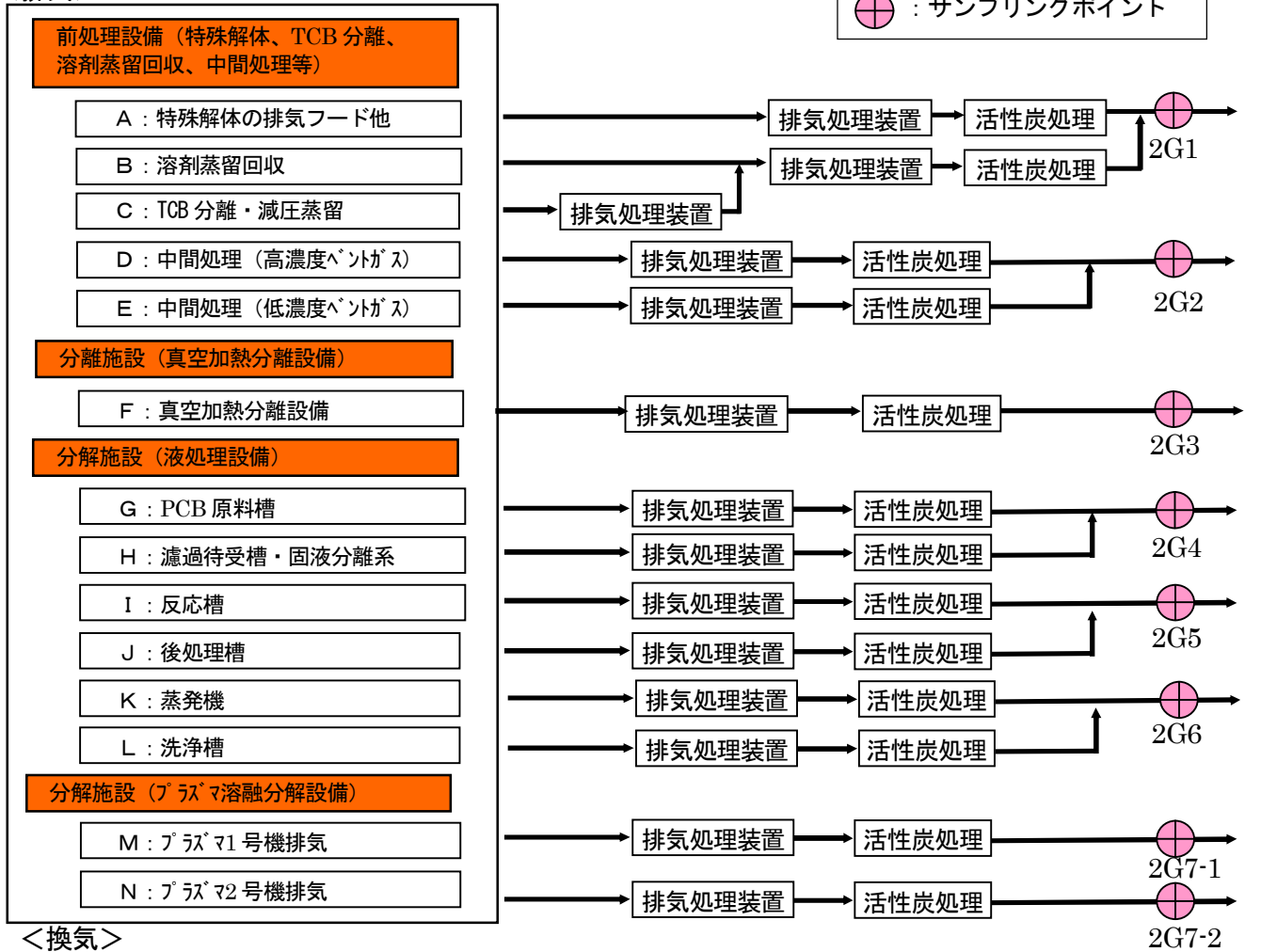


サンプリング箇所（2期施設）

添付3-2

<排気>

⊕ : サンプリングポイント



<換気>

